

宿泊業の生産性向上推進事業

ワークショップ（生産性向上マーケティング）

【開催にあたって】

平成 28 年度に全国 20 箇所にて生産性向上ワークショップを開催いたしました。本年度は、上記ワークショップ受講を完了した皆様に向けて、前回より更に一段階上の「ワークショップ マーケティングコース」を全国 3 箇所にて開催します。

また、前回同様ワークショップのアウトプットとして、参加していただいた旅館ホテルの生産性向上の取り組みの実例をモデル事例として発信する予定です。

ぜひご参加ください。

【注意事項】

- ・全 3 回にご参加下さい。
- ・モデル事例として選ばれた場合、事例集への掲載及び観光庁ホームページなどでの紹介をします事ご了承下さい。

【参加について】

対象者	平成 28 年度の宿泊業経営者のための生産性向上ワークショップ受講済の 旅館ホテルの経営者・後継者・経営幹部等の経営層
講師	公益財団法人 日本生産性本部 経営コンサルタント
進め方	地域や施設の集客を向上させるべく、付加価値向上に向けたマーケティング手法を講義 及び演習を通じて習得します。 販売データを、パソコンを使用して分析するため、売上・稼働状況・顧客等に関する基本 データが整備されている必要があります。（下記「マーケティングコース参加条件」参照）
受講料	無料
自己負担	宿泊費用として、1 泊 3 食の費用 17,000 円（税込み / 懇親会費込み）。 各会場までの交通費／前泊が必要な場合は各自でご負担及びご手配下さい。
定員	各会場 10 社（自社で改善活動に取り組んで頂くため、1 社につき 2 名参加を基本と します）／先着順 ※メンバーは全 3 回とも固定になります

プログラム

回	日程	内容
第 1 回 (1 泊 2 日)	13:00～18:00 10:00～16:00	マーケティングの基礎知識 おもてなしシナリオ化について
学んだことを活用して、第 1 回と第 2 回の間で、自社で改善活動に取り組んでいただきます。		
第 2 回 (1 泊 2 日)	13:00～18:00 10:00～16:00	データ分析手法 データに基づくサービスの改善手法の学習
学んだことを活用して、第 2 回と第 3 回の間で、自社で改善活動に取り組んでいただきます。		
第 3 回 (1 泊 2 日)	13:00～18:00 10:00～16:00	改善推進結果報告及び検討 好事例の選出

●各回の内容及び時間は変更になる場合もございます。 ●事前課題／事後課題がございます。

●データ分析に使用するため、ノートパソコン等を必ずご持参ください。

平成 30 年度 宿泊業の生産性向上推進事業 ワークショップ（マーケティング）

開催日程

開催地	第 1 回 (6 月-7 月)	第 2 回 (9 月)	第 3 回 (11 月)
東日本	6 月 25 日 (月) ～26 日 (火)	9 月 18 日 (火)～ 19 日 (水)	12 月 5 日 (水)～ 6 日 (木)
	ほほえみの宿 滝の湯 (山形県天童市鎌田本町)		
西日本	6 月 18 日 (月) ～19 日 (火)	9 月 5 日 (水)～ 6 日 (木)	11 月 19 日 (月)～ 20 日 (火)
	鷺羽山下電ホテル (岡山県倉敷市大浜海岸)		
中日本	7 月 2 日 (月)～ 3 日 (火)	9 月 12 日 (水)～ 13 日 (木)	11 月 26 日 (月)～ 27 日 (火)
	天の丸 (愛知県額田郡幸田町荻遠峰)		

マーケティングコース 参加条件

■売上、稼働状況、顧客等に関する基本データが整備されており、PMS から Excel で加工できる形に出力できる事。

○売上情報

- ・ 【必須】 部門ごとの売上データ、客室平均単価

- ・ 宿泊、滞在、バンケット（会議、冠婚葬祭）、料飲などのサービス別に売上が把握できるとなおよび

○稼働状況

- ・ **【必須】** 客室稼働率（全体）
- ・ 客室のランクごと、客室ごとの稼働率などがあるとなおよび

○宿泊管理情報

- ・ **【必須】** 個々の宿泊客の来館日と出発日、売上、住所、予約チャンネル
- ・ 部屋、法人・個人の別、年齢、性別、目的、プラン、プラン ID、予約日、滞在日数、顧客 ID、サービス別（宿泊、滞在、料飲、宴会等）の売上額、グループ人数などがあるとなおよび
- ・ 以下のソフトウェアがインストールされた Windows パソコンを持参出来る事

●Microsoft Excel 2010 以降のバージョン（※）

※WindowsOS 推奨。Mac を使用の場合は Microsoft Excel 2013 以降のバージョンが必須。

タブレット OS（Android、iOS）は不可。